

日本共産党区議会議員



伊藤和彦です

自宅 足立区花畑6-20-1 電話3859-6952
 足立区役所 電話3880-5111 (内線4650-4654)
 日本共産党区議団 直通3880-5770
<http://www5.familie.ne.jp/~k-itou/index.html>

えッ！来年4月からの介護保険料
1万5千円（平均年額）も値上げ？



介護保険料の値上げは ストップできる

3年毎の改定で年額平均
1万5120円の値上げ案が

65歳以上の人が納める介護保険料は3年ごとに改定することになっており今年度が改定の年です。来年の3月までに決めて4月から新しい保険料額になります。

介護保険料は区ごとに決めることになっていきます。その新しい保険料の案が9月12日に示されましたが、なんと現在の基準月額4380円が5640円に月1260円、年にして1万5120円もの値上げになるのです。

介護保険料は今でも多くの人が「高くて払うのが大変」という状況です。「これ以上あがったら払えない」「値上げはやめてほしい」の声が上がっています。

はい、後期高齢者医療保険料は2年ごとに改定することになっていて今年度が改定の年にあたって

後期高齢者医療保険料も上がると聞きましたが

います。やはり平均で年1万4000円から2万1000円くらいの値上げの案が示されています。今年度は国保料も大幅に上がりました。来年度も上がる人ができます。ダブルパンチ、トリプルパンチではないでしょうか。

「構造改革」の名で自動値上げ装置がつくられ

自民・公明政権のもと「社会保障構造改革」の名のもとに、高齢者が増え介護や医療を受ける人が増えたら保険料は自動的に上がるという仕組みがつけられました。自動値上げ装置付き「保険制

ムダ遣いにはメスをいれず「聖域」にして「温存」。

イメージを作り出して国民に負担を押し付けるアメリカと大企業優先の政治がありました(民主党も結局同じ)。
2000年にスタートした介護保険制度は社会保障構造改革の「優等生」といわれました。しかし実態は「国民負担増」の優等生だったのです。(2面につづく)

国の負担割合を
二分の一にもどせ

区民・国民の反撃で正せば値上げはストップできる

介護保険に関する
パブリックコメント
(区民意見募集制度)
11月10日～12月9日まで
(だれでも応募できます。是非出しましょう)

公聴会(説明・意見聴取会)
11月16日(水)午後7:00
学びピア(千住)
11月17日(木)午後7:00
竹の塚地域学習センター
11月18日(金)午後7:00
鹿浜地域学習センター
11月19日(土)午後2:00
梅田地域学習センター
11月21日(月)午後7:00
保塚地域学習センター
11月22日(火)午後7:00
綾瀬プルミエ
誰でも参加できます。ぜひ参加しましょう。
署名提出第一次締切日は11月21日
介護保険専門部会12月15日予定

型開発の
遇税制、大
や大企業優
には軍事費
その根底
度)。
き「保険制
上げ装置付
れました
「自動値
「優等生」
しかし実態
優等生だっ
二分の一に
国の負担割
区民・国民
せば値上げ
できる



65歳以上の人(第1号被保険者)の 介護保険料

第5期暫定案 基準月額5640円

3年分で算出

- (1) 第5期介護保険給付費(かかる費用の総額)
 - 区 1332億円
 - 共産党試算 1238億円(94億円減)
- (2) そのうち第1号被保険者が負担すべき費用
1238億円 × 0.2233 = 276億円
- (3) 276億円のうち
18億円は本来国が出すべき費用
276億円 - 18億円 = 258億円
(区が立て替える)
- (4) 258億円のうち30億円は全国市長会として
国が負担すべきものと要求しているもの
258億円 - 30億円 = 228億円
(区が立て替える)
- (5) 228億円 ÷ 446000人 = 51121円(年額)
51121円 ÷ 12ヵ月 = 4260円(基準月額)

現在の基準月額4380円よりも安くできる

まず、介護保険になって国は介護福祉に関する負担を二分の1(50%)から四分の1(25%)に減らしてしまいました。その分保険料に跳ね返って上がったのです。国の負担を元の二分の1に順次もどすことをしなければ際限のない保険料値上げは止まりません。このことを第一に強調しつつ

四分の1の国の負担分を、まともに区に交付せよ。第2に、国はその25%の負担も全額はよこさず足立区には20%しかきていません(3年間で30億円のマイナス)。第3に、あとの5%は「調整交付金」として交付するといいますが足立区には3.67%しかきていません(3年間で1.8億円

のマイナス)。これら(30億円と1.8億円)はいずれも本来国が負担すべきものですが、国が出さないで区民の保険料に加算されて値上げになるうとしていなのです。給付見積もりが過大ですからこれを、国に負担を求めつつ当画区が負担(立て替える)するようにします。

ということが分りましたので削ります。すると基準月額は4260円になり、値上げどころか値下げも可能だということが分ります。確信を持って値上げストップを求めたいと思います。

国の負担割合を元にもどすことを目指しつつ
国の現行の負担割合でもできる対策をとる
今回の保険料案を試算した前提の数値が正しいかも検証

第4に、介護保険は「使った分は保険料に跳ね返りますよ」という仕組みの元で「給付費」が多めに見積もられて保険料値上げの原因になっていきます。共産党が独自に試算をしたところ94億円(3年間で)多すぎる



原発をなくしたいの思いを語り署名を集める伊藤和彦区議と足立区議団(11月3日西新井駅)

